

## 令和5年度 第2回 長野市社会福祉審議会 会議録

日 時	令和6年2月1日（木曜日） 午後1時から午後2時まで
会 場	長野市役所第二庁舎 10階 講堂
出 席 者	委員 21名（うちオンライン（Zoom）による参加者6名） 欠席者6名 事務局9名
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 新委員紹介</p> <p>4 諮 問</p> <p>5 議 事</p> <p>(1) 諮問事項</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 重度心身障害児福祉年金の支給のあり方について</p> <p>(2) 答申事項</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 令和6年度 長野市の保育所等保育料（利用者負担）について</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 第10次長野市高齢者福祉計画・第9期長野市介護保険事業計画（あんしんいきいきプラン21）の策定について</p> <p style="padding-left: 2em;">ウ 第7期長野市障害福祉計画・第3期長野市障害児福祉計画の策定について</p> <p style="text-align: right;">（5福政第168号 令和5年5月30日諮問）</p> <p>(3) 報告事項</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 老人憩の家の利用者負担の見直しについて</p> <p>6 その他</p> <p>7 閉 会</p>
会議資料	<p>(1) 諮問事項</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 重度心身障害児福祉年金の支給のあり方について</p> <p style="padding-left: 4em;">資料 No1-1、資料 No1-2、資料 No1-3、資料 No1-3（追加資料）</p> <p>(2) 答申事項</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 令和6年度 長野市の保育所等保育料（利用者負担）について</p> <p style="padding-left: 4em;">資料 No2</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 第10次長野市高齢者福祉計画・第9期長野市介護保険事業計画（あんしんいきいきプラン21）の策定について</p> <p style="padding-left: 4em;">資料 No3、資料 No3 別冊</p>

	<p>ウ 第7期長野市障害福祉計画・第3期長野市障害児福祉計画の策定について 資料 No4、資料 No4 別冊</p> <p>(3) 報告事項</p> <p>ア 老人憩の家の利用者負担の見直しについて 資料なし</p>
議 事	<p>(1) 諮問事項</p> <p>ア 重度心身障害児福祉年金の支給のあり方について 〈事務局から説明〉</p> <p>議事内容：質疑なし ⇒障害者福祉専門分科会へ調査・審議を付託</p> <p>(2) 答申事項</p> <p>ア 令和6年度 長野市の保育所等保育料（利用者負担）について 〈児童福祉専門分科会から報告〉</p> <p>議事内容：質疑なし ⇒令和6年2月1日付け長野市長に答申</p> <p>イ 第10次長野市高齢者福祉計画・第9期長野市介護保険事業計画（あんしんいきいきプラン21）の策定について 〈老人福祉専門分科会から報告〉 〈事務局から補足説明〉</p> <p>議事内容：質疑なし ⇒令和6年2月1日付け長野市長に答申</p> <p>ウ 第7期長野市障害福祉計画・第3期長野市障害児福祉計画の策定について 〈障害者福祉専門分科会から報告〉 〈事務局から補足説明〉</p> <p>議事内容：質疑なし ⇒令和6年2月1日付け長野市長に答申</p>

	<p><b>(3) 報告事項</b></p> <p><b>ア 老人憩いの家の利用者負担の見直しについて</b></p> <p>〈事務局から老人福祉専門分科会での審議状況を説明(以下、説明要旨)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度、老人福祉専門分科会から、利用者負担額を200円から250円に改定する答申を行った際、「3年後に改めて利用者負担の見直しの検討を行うこと」、「無料となっている障害者及びその介助者の利用料金について、障害者等の意見を十分に聴取した上で、有料化も含めた検討を行うこと」を附帯意見として付けた。</li> <li>これに基づき、5福政第168号 令和5年5月30日諮問に基づき、老人憩いの家の利用者負担の見直しについて、審議会に諮問され、審議を行っているが、昨今の物価高騰やコロナ禍が施設運営と利用者である高齢者や障害者の双方に影響を与えていることから、利用者負担額の据え置きと値上げ、また、無料化の継続と有料化について、意見が拮抗しており、集約に至っていない。</li> <li>令和6年度も引き続き、審議を継続する。</li> </ul>
その他	なし